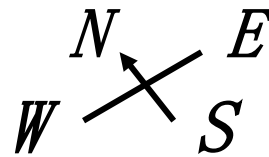


2017年7月1日

第278号

藤沢 エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議
(略称) 藤沢エコネット



<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎/FAX 0466-87-4922

主
な
記
事

- ・博物館は必要ですか？
- ・上関原発のその後
- ・再生可能エネルギーは世界の流れ
- ・放射能測定値

72年後の夏を迎えて

1945年(昭和20年)8月。広島、長崎に投下された原子爆弾は、人類史上最大の大惨禍をもたらしました。広島14万人、長崎7万人はその年の末までの死者の数です。

戦後72年を経過した今、核兵器の廃絶を訴え続けてきた被爆者も高齢化し、被爆二世にその思いを引き継ぎ、活動がままならぬ状況にあります。

世界の現況は、かつてアメリカとロシアが話し合い、核兵器の削減を始めて間もなく、北朝鮮の問題が持ち上がり、結果的にはご破算となっていました。

常任理事国の5カ国、それに北朝鮮、イスラエル等の核兵器を持っている国4カ国、核兵器は使わなくても平然と維持しているのです。

国連ではやっと世界の国々が立ち上がり核兵器廃絶の動きが加速し、120カ国以上の賛成多数で「核兵器禁止条約」が可決される見通しとなりましたが、残念ながら被爆国当事者の日本は核の笠に守られているのを理由に批准には参加しません。常任理事国の賛成を得られなければ、可決されても実行に移せない現況を考えると、やるせない思いもありますが、それでも世界のうねりは核兵器廃絶の答えを可決したことになり、大いなる前進です。

かつて国際司法裁判所が、核兵器の使用は国際法違反の判決を出しても何の罰則もなく、矛盾は今も昔も依然と続いているのです。

藤沢市は1982年(昭和57年)6月に藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言を行っています。非核三原則が完全に実施されることを願い、核兵器の廃絶と軍縮を全世界に訴えているのです。

万物の霊長と言われている人間社会でさえ英知を絞っても未だに戦争を止めることが出来ない悲しさ、被爆者である私は、核兵器廃絶、戦争反対を皆様と共に声を大にして訴え続けてきました。まだまだ命絶えるまで永久に・・・。

東京オリンピックが間近です。スポーツ、芸能、文化、芸術は思想や宗教に関係なく世界統一ゲームです。戦争を遠ざける唯一の方法。皆なで仲良くはもうこれしかないのでは！

(被爆者 埴下雅美)



ユリの花

博物館は必要ですか？

～藤沢の自然環境調査から考える～

5月20日エコネット総会で、神奈川県自然保護協会理事の大谷房江さんが講演した概要を紹介します。

市内には多くの貴重な植物が生育しています。その植物種だけを保護するのではなくそれが生育している環境そのものの保全が大切です。目立たない貴重な植物も含めて絶滅の危機に瀕しているものが多数あります。例として、1935年に鵜沼で見つかったため鵜沼の名を冠した「クゲヌマラン」があります。一時は絶滅をしたと思われていた貴重種ですが、1983年に民家の庭先にあることが確認されました。また、ヤブサンザシ（県絶滅危惧種ⅠA類）やクマガイソウ（県絶滅危惧種Ⅱ類）などがあります。



クマガイソウ

ところで、自然界にも困り者もあります。それらは近年増えつつあり、国では2004年に「特定外来生物による生態系に係る被害の防止に

関する法律」という長い名前の法律をつくり、在来種に大きなダメージ（競合や駆逐・遺伝子汚染など）を与える外来種を「特定外来生物」として栽培・移動を法律で禁止、罰金刑もあります。また、これに準じる生きものとして「要注意外来生物」があり、環境省管轄で毎年検討され、指定種は増え続けています。身近な例では、オオキンケイギク（キク科）です。5～6月頃コスモスに似た黄色い花が咲き、道路端、公園、法面、線路脇など見た目が華やかで目立つので、栽培禁止を知らずに個人の庭でもかなり見かけます。オオフサモ（メス株しかなく、観賞魚の水草用）は小さなかけらでも根を出し、繁殖力はすさまじく旺盛です。他にアゾラ・クリスタータ（シダの仲間。胞子で増える）やアレチウリ（つる性）、オオカワジシャ（遺伝子攪乱）などがあります。2009年大庭遊水地で国内で初めて見つかった「ホシゲチドメグサ」は葉や茎に星状の毛があることから名づけられた外来種で、今後の分布拡大が注目されています。

ここまで、際立った植物について述べましたが、市は市内全域の植生調査を1971年と1984年に実施（藤沢エコネットニュース278号）

しています。これは非常に先進的な試みでした。また、2003年、2014年に大がかりな自然環境実態調査を行っています。この間に藤沢の人口は膨れ上がり、それに伴い、自然環境は刻々と変移しています。この推移をみるのができるのが標本です。典型的な例はナウマンゾウの化石（約13万年前のもの）で、1975年と80年に渡内天岳院下で発見され、市には博物館がないため、現在、県立生命の星・地球博物館に展示されています。同様に、多くの植物標本は平塚博物館や県地球博物館に収蔵されています。また、実態調査時に採集された昆虫や植物の標本は日大博物館に預託されています。したがって、簡単に標本を見ることはできません。こういった実態を市民の皆さんはご存知でしょうか？ また、これらの調査が行政の中で、どう生かされているかも知りたいところではないでしょうか？

ここで、今までの話を踏まえて「博物館はなぜ必要か？」を考えてみます。私たちにとっての博物館は“連綿と続く命に対する畏敬の念を育むとともに、それを育む自然の包容力の大きさと共鳴の心を育てる場”であると思います。具体的な役割を要約してみました。

1. 情報の収集・保存・研究の場所として。
2. 情報の公開を行い、教育の場として。
3. レクリエーションの場所として次世代への継承、啓発の場として。
4. 情報の一括管理と行政への提言の場として。

現在、市民が自然情報を得、また、情報の提供をしたいと思ってもどうしてよいか分からないのではないのでしょうか。自然環境はその変化を注意深く見守っていないと、気が付いた時は取り返しができません。行政はよく「文化都市藤沢」を謳っていますが本当に



県博物館展示のナウマンゾウ

そうなのではないでしょうか。

幅広い様々な文化の基は、自然から学んでいることが多いのはご存知のとおりです。

42万都市で博物館がないのは藤沢市だけです。他にあるから藤沢にも

欲しいのではなく、自然にはぐくまれる文化の集積場所である博物館は必要不可欠だと思っています。

（県自然保護協会 大谷房江）

上関原発のその後

「湘南のなぎさを守る藤沢市民の会」の総会では、昨年に引き続き片瀬在住の山秋真さんに「上関原発のその後と祝島から横浜・富岡八幡宮への祇園船の旅」と題して興味深いお話を伺った。(16.5月266号参照)

中国電力の上関原発建設の漁業補償金は山口県の祝島以外の漁協はみな受け取ってきたが、それを受け取るとは原発に賛成することであると長年拒否を続けてきた祝島の島民たち。昨年以降も続く様々なルール違反や強圧的な力で抑え込もうとする権力の様子と、今の自分たちの漁業権の問題だけでなく、過去から引き継ぎ、未来へと続く海と共に生きる人々の何物にも代えがたい思いを自分たちの思いに重ね、理不尽な権力に抗う島民の姿に深い感動を覚えた。

また原発建設のための埋め立てに対して異を唱えた住民に中国電力が損害賠償を請求した訴訟——いわゆるスラップ訴訟（権力側による弱い立場の住民などへの恫喝訴訟）が6年8か月の闘いの結果、住民側の勝利ともいえるべき和解に至ったことは反原発運動をしている他の地域の人々を力づけたことだろう。

横浜市金沢区にある富岡八幡宮の神事に使用する和船2隻がなんと和船の造船技術が現代もなお受け継がれている山口県の祝島でつくられ、そこで舟おろしをした後、トラックに乗せ、陸路横浜まで輸送して来るという映像を交えた話に参加者は興味深々。祝島で四年に一度とり行われる1000年以上も続く神事「神舞」と横浜の富岡八幡でこれまた800年も続く神事「祇園船」がまさに1本の糸で結ばれた不思議な事実。さすが祝島に通い続けている山秋さんならではのポートだと思った。

瀬戸内海に浮かぶ周囲12キロの小さな島、祝島の歴史的な存在価値、そして原発という現代の大きな社会問題と対峙する住民運動の象徴としての意味、それをていねいに取材し続ける山秋真さんに改めて敬服の念を抱いた。と同時にちょうど総会の前日の5月20日に渋谷で行われた「トーク&パレード いらんじゃろう！上関原発2017」に参加された氏本さん（祝島で地産地消で養豚や水稻、果樹、野菜の栽培や食堂も経営）の会場発言もあり、祝島の方々の困難にめげないパワーに感じいった。

なお山秋さんのブログ「潮目を生きる」の是非一読を。（湘南のなぎさを守る藤沢市民の会 島田啓子）

再生可能エネルギーは世界の流れ！！

5月21日（日）に、ミナパークで行われたふじさわサンエナジー主催の映画「日本と再生」上映会（市民共同発電所完成記念）はお陰様で大成功でした。

寄せられたアンケートでは、期待以上でとても良かった68%、期待通りだった25%で圧倒的な評価を得ました。

今後の会の活動については興味・関心は 第1位学習会（再生可能エネルギー・地球温暖化）25.7%第2位 映画会 21.6%、第3位 2号機の建設 16.2%で、太陽光発電や蓄電池について技術的な勉強会 14.9%と続いた。以下は、全体として（河合監督のトークも含め）一番心に残ったことの感想の一部です。

とても良い情報をたくさん頂きました。改めてメディアが偏ったものを流していることを実感しました。残念なことです、その意味からもこうした上映会に参加することなど、大切なんですね。ありがとうございました。

石油にかわるエネルギーがあれば、戦争が防げる。原発事故を起こした日本が、原発をやめないことの恐ろしさ。

日本政府がいかに他国と比べ、遅れているかということ。

期待以上の会 脱原発の現状を知ることができた。など多くの意見を戴脱原発の明るい未来を知ることができました。

自然エネルギーのみでいくことのできるのとの確信が深まった。

原発0は可能。世界全体で風力と太陽光発電量は原発の2倍。原発に頼らず、再生可能エネルギーが世界の流れである。ペンタゴンでさえも。

こんな素晴らしい映画ならもっと強く勧めたのにと思いました。明るい弁護士に拍手！世界は自然エネルギーに大きくシフトしているうれしい驚きです。

自然エネルギー普及の優位性が良く理解できた。政策がすべてを支配するので、市民の力で変えるしかないと思いました。すばらしい映画でした。

今回の上映後、自然エネルギー切り替えに決心しましたこと紙面をお借りしてお礼を申し上げます。有り難うございました。

（ふじさわサンエナジー理事長 宮地 俊作）

ふくしまっ子リフレッシュ in 湘南 にご支援を

福島第一原子力発電所の事故から7年目、今年3月に第10回目の保養が終わったばかりですが、夏休みが近づき、第11回目の保養活動の準備をしています。福島から保養に来た家族たちはこの保養で今まで知り合いでもなかったがお友達になり、話せなかったことも話せたり、子ども同士がうちとけてお友達になりました。とりわけ健康被害を少しでも少なくしたいとの保護者のかたは夏休みを有効に使い、あちこちの保養に出かけている家族もいます。

避難解除の区域は今年4月からは支援金も打ち切られました。私たちの会は費用を少しでも軽くして、ゆっくりと湘南で過ごしていただきたいの思いで続けています。

しかし、限界もあります。皆様方からの募金により何とか赤字を出さずにやってこられましたが、これから先は続けられるか…と不安です。6/25に震災復興支援コンサートが開かれ、その収益金の一部を頂くことができました。保養は7/24～27に日大に3泊の予定で決まり募集中です。どうか皆様のあたたかいご支援をお願い申し上げます。

口座振り込みは⇒

ゆうちょ銀行間で 記号 00270-8 番号 70820

「福島の子どもたちとともに・湘南の会」

他金融機関からのとき ゆうちょ銀行 〇29(ゼロニキュウ) 店(029) 口座番号 当座 〇〇70820

(福島の子どもたちとともに・湘南の会)

放射能測定値 (市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 ($\mu\text{Sv/h}$)

測定日 6月 市役所は前月と比較できる

6/19 藤沢市役所7F 0.073
エレベーター前

6/19 // 1F 待合室 0.060

6/19 NDビル7F 会議室 0.046

比較のため市外で計測

6/11 東京上野公園入口 0.091

6/11 上野駅近く旅館案内所 0.067

せっけんのお話

7月8日(土) 14:00-16:00

鶴沼公民館ホール 無料

講師 長谷川治さん(洗剤・環境科学研究所)

ふじさわせっけんまつり

7/15(土) 12:00-16:00

市民会館第二展示ホール

主催 藤沢市石けん推進協議会



原爆展 核のない平和な世界を目指して

7月24日(月) 25日(火) 26日(水)

ユーコープ湘南辻堂駅前店にて

パネル展示 折紙 DVD上映 すいとんなど

主催 ピースリレー・ふじさわ

後援 藤沢市・市教育委員会

講演会「電力会社 変更できます」

講師 竹村英明氏(市民電力連絡会理事長)

7月15日(土) 13:30- 参加費無料

大磯町立図書館本館 大会議室

主催(一社) 大磯エネシフト 080-3217-0817

藤沢エコネットから

◆同封の振込用紙で会費の納入をお願いします

会員募集 = 年会費・購読料 → 2000円

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 7ジ サイコネット

◆事務局会議 7月7日(金) 14:00～

六会市民プラザ

《編集後記》 6月、戦後日本の民主主義社会を一変させる「共謀罪」が成立した。思想信条の自由が脅かされ、覗かれ見張られる法律である。今国会では、都合の悪い資料は公文書であっても平気で破棄し、黒を白と言い、有るものを無いと言い、批判を封じ、国連関係者や国際ペンクラブから懸念が表明されても聞く耳を持たない。これでは支持率が下がるのは当然。6月市議会では米軍機の夜間飛行訓練を止めての陳情が採択されたとのグッドニュースあり (A)